

学校法人設立計画書

優秀な子供達へ**数学とサイエンス**の知識と技術を学習できる
小学校・中学校・高校一貫の、**英才育成教育**を目標とした学校法人の設立

特定非営利活動法人

数学・科学技術推進協会 MathMathGood

提案者 佐々木敏雄

<http://mathmathgood.com/>

math@mathmathgood.com

(NPO法人設立日:平成26年11月11日)

I. エグゼクティブプラン

1. 設立趣旨
2. 学校法人について(計画)
3. 事業概要と目標

II. 学校法人概要

1. 経営理念とミッション
2. 設立経緯と沿革
3. 役員構成
4. 将来組織図

III. 事業概要

1. 優秀な若手人材の発掘と育成
2. 教育と学習の環境整備
3. 未来の展望

IV. 経営戦略

1. 事業課題と対応方法
2. 事業スケジュール
3. 社会貢献と利益

V. 財務計画

1. 初期設備投資
2. 年間設備維持
3. 年間人員計画
4. 年間その他
5. 資金調達

1. 設立趣旨

【設立趣旨書】

2011年、日本で大変大きな**震災**がありました。
また毎日、地球のどこかで**貧困**と**疾病**が蔓延し、
戦争と**テロ**も発生しています。
近い将来、**人口問題**、**食料問題**と**エネルギー問題**
は必ず起きると誰もが分かっています。
それでも、資源の無駄使いと、無意味な研究開発
を続けている現状を見て、今の科学技術の進む
べき道を誤っているように思えます。
その**根本的な解決手段**として、**生きることの本当の
意味**をもう一度考え直して、最も良い選択を皆で
考え、**社会へ奉仕**することが大切だと思います。
そして、平和で美しいより良い社会を実現する為に、
子供達に夢を託し、若い世代へ**高度な数学と科学
技術の教育**を受ける機会を与えたいです。

近い将来、**万人と地球を救ってくれる天才**が一人
でも現れることを期待します。

その為、**英才育成学校法人 MATH GENIUS** の
設立をご提案致します。

【提案者経歴】

佐々木 敏雄
生年月日 : 1971年4月9日
国籍 : 日本
電話 : 080-3000-0432
E-mail : oabcabcabc@yahoo.co.jp



職歴

- ***** 沖縄科学技術大学院大学 (2010年1月21日～現在に至る)
電子顕微鏡スペシャリスト 生体系・材料系試料の観察と研究
クライオ電顕とクライオ FIB による3D イメージ構築の研究
FIB(FEI HELIOS NANOLAB 650), AFM(Agilent 5500)
<http://www.oist.jp/press-room/news/2012/8/5/interrogating-elusive-membrane-proteins>
<http://www.oist.jp/slide/sasaki-mary-and-microscope>
- ***** 名古屋大学エコトピア研究所超高压電子顕微鏡施設 (2008年8月～2010年1月20日)
電子顕微鏡技術者 超高压電子顕微鏡を用いた研究、学生へ電顕教育
金属・セラミックス・生体組織試料の観察と研究
Ultra-High Voltage Electron Microscopy (1MeV Hitachi / H-1250ST)
Cs-Corrector Ultra-High Electron Microscopy (JEM-2100F)
<http://hvem.nagoya-microscope.jp/>
http://www.tech.nagoya-u.ac.jp/event/h21/Vol05/hon_secur/OBUN-2.pdf
- ***** (株)三井化学分析センター (2008年4月～2008年8月)
電子顕微鏡技術者 ポリマー材料、電気デバイスなどの試料の分析
透過型電子顕微鏡(2200FS)+オメガ分光装置
Ultra High Resolution TEM(JEOL JEM-2200FS - Ω filter)
<http://www.mcanac.co.jp/company/index.html>
- ***** 独立行政法人 物質・材料研究機構 若手国際研究拠点 (1995年4月～2008年3月)
外国人研究者への研究支援
透過型電子顕微鏡による材料系材料と生体系材料の材料作製と観察と分析
Ultra High Resolution TEM(JEOL JEM-2100F, 2000FXII),
Ultra High Resolution SEM(Hitachi S-4800),
Microtome (LEICA EM-UC6), AFM(HITACHI E-sweep)
http://www.nims.jp/yoys/formericy5/01/about/pdf/04-05_melting_11.pdf

学歴

- ***** 筑波大学数理物質科学研究科数学専攻 博士課程後期 (2006年4月～)
- ***** 国立筑波大学第一学群自然科学類物理学科 (1991年4月～1995年3月)

言語

- ***** 日本語(流暢)、中国語(流暢)、英語(会話レベル)

2. 学校法人について(計画)

- 法人名 : 小学校・中学校・高校一貫性英才育成学校法人 MATH GENIUS (私立学校)
- 所在地 : 沖縄県(予定)
- TEL/FAX : TEL : 080-3000-0432
- 代表者名 : 佐々木敏雄
- 提案者名 : 特定非営利活動法人 数学・科学技術推進協会 MathMathGood
- 設立年月日 : 平成30年1月1日以降(予定)
- 初期設立金 : 5億2000万円
- 従業員数 : 理事3～10人 監事1～2人 正社員14人(指導先生) パート・アルバイト8人(事務員)
- 決算期 : 3月
- 取引銀行 : 都市銀行
- URL : <http://mathgenius.edu/> (予定)
- Email : math@mathgenius.edu (予定)

3. 事業概要と目標

当学校法人の特徴としては、**小・中・高一貫性**の学校であるため、長期で安定した教育プランを組むことができ、確実に優秀な人材を育成することができる。

【優秀な若手人材の発掘と育成】

- ① **優秀な子供達**を世界中から発掘し、**未来型サイエンスとテクノロジーの開発**を目指す。
- ② **数学に重き**を置き、各々の子供達の適性に合わせ、各学問について高度な知識を教授する。
- ③ **国際数学オリンピック**を初め、**各国際科学オリンピック**に参加し、教育提携を結ぶ。
- ④ 各分野で活躍する**本当の**天才数学者と科学者と技術者を招く。

【教育と学習の環境整備】

- ① **学校**の建設。
- ② **子供達とスタッフ居住施設(宿舎)**の建設。
- ③ **支援者用宿泊施設と保養所**の建設。
- ④ **企業協力体制**の確立。

1. 経営理念とミッション

【経営理念】

この学校法人は、**国内外を問わず**、また**貧富を問わず**、**優れた才能を持つ児童**に対し、個々が持つ能力を最大限に発揮できるように、**数学に重きを置き**、**サイエンスとテクノロジー**に関する高度な教育を行い、次に述べる3つの未来型科学技術の「**無限エネルギー**」、「**人工知能**」、「**マイクロマシン**」を開発できるように、次世代の優れた人材を育成して、**貧困、飢餓と疾病、戦争のない、平和な未来社会の実現**を目指すことを目的とする。

【ミッション】

サイエンスに関する知識は、**50年前の時代と現代とでは大きく変わっていない**。**アインシュタインの相対性理論**のような、大きな発見もなく、人間の生活においても、若干科学技術に**装飾**が付いたものの、大きく進歩があったとは言えない。**数学を完全理解して、未来型科学技術を開発**できれば、下記の問題を解決できると期待します。

①エネルギー問題

年々消費が増加し、予測を超える枯渇がさらに早まることは確実になっています。

②人口問題

世界人口は70億人に達します。1秒に2.47人ずつ増えています。

③食料問題

アフリカ諸国は今も深刻な食糧不足が続き、飢餓が原因で1日に4~5万人(1年間に1500万人以上)の人が亡くなっており、そのうち7割以上が子どもたちです。

④貧困問題

2013/06/03の時点で、1日1.25ドル未満で生活する最貧困層は12億人に上り、世界人口の約5分の1を占める。

⑤疾病問題

毎年、予防可能な疾病で死亡する子どもの数は、1,000万人を超え、その数は1日当たり約3万人。

⑥戦争問題

2013年12月の時点、世界に広がる紛争の数は40以上あると言われ、その紛争地域に暮らす人々の数は23億人を超えるとされ、これは世界の三分の一の人々が何らかの紛争の影響下に暮らしている事を表している。

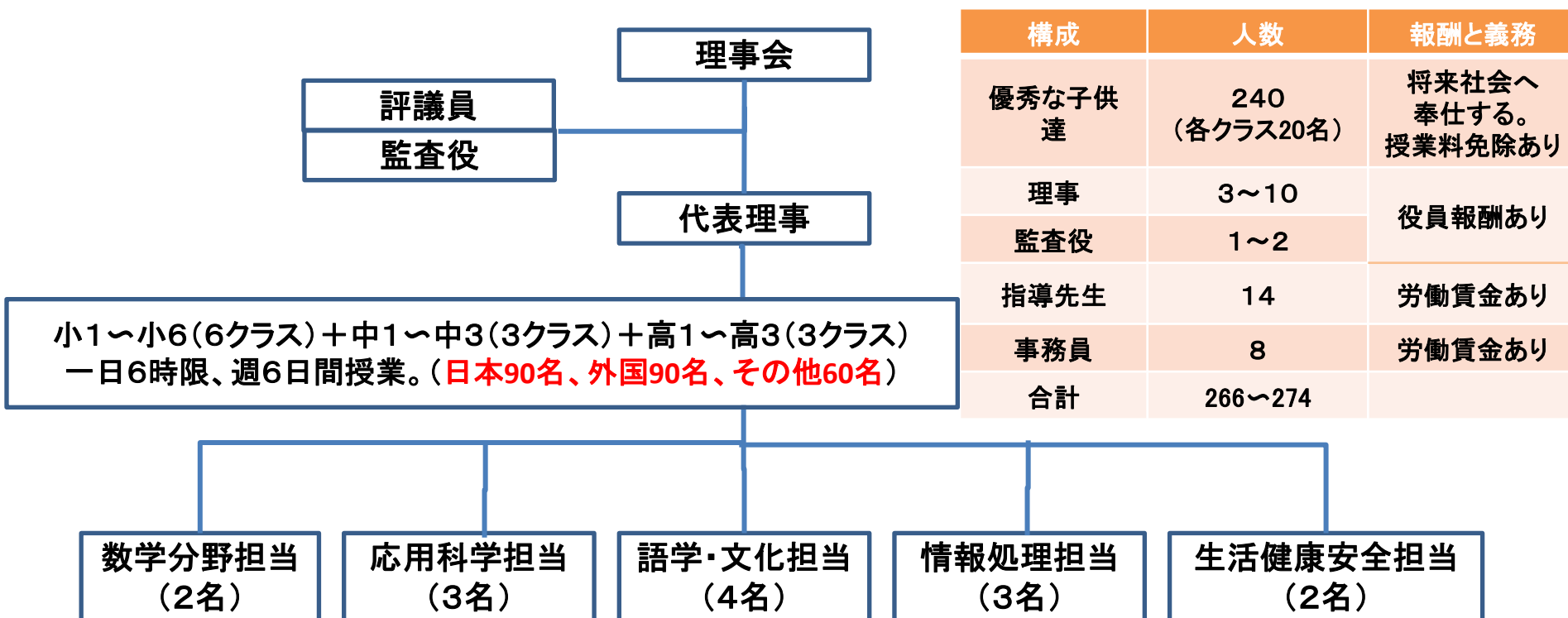
2. 設立経緯と沿革

年 月	概 要
・平成24年 9月 8日	沖縄キッズクラブオキナワを設立。
・平成25年 6月16日	第22回算数オリンピック大会へ参加。 http://3450.jp/p/2013/schedule.php
・平成25年 9月 8日	沖縄あやなすの杜(老人ホーム)でピアノ演奏会を開始。 http://ayanasunomori.com/
・平成25年 9月26日	アメリジアンスクール・イン・オキナワ(民間教育施設)で、子供達の数学勉強会の開催について面談。 http://amerasianschool.com/
・平成25年10月21日	宜野湾市主催の「一括交付金市民提案事業制度」に応募し、子供達のためのIT人材育成事業を提案し、宜野湾市から事業の実現を検討。
・平成26年 3月 4日	沖縄県庁へNPO法人設立相談
・平成26年 4月19日	宜野湾市人材育成交流センター「めぶき」と市立図書館で数学研究会をスタート
・平成26年11月11日	特定非営利活動法人 数学・科学技術推進協会 MathMathGood を設立
・平成27年 5月 5日	沖縄県宜野湾市民図書館にて、「不思議な数学の国へようこそ！」講演会を開催
・平成27年 8月 4日	沖縄県図書館にて、「不思議な数学の国へようこそ！」講演会を開催
・平成28年 5月 21日	沖縄県北中城村あやかりの杜図書館にて、「数学と科学の不思議な世界へようこそ！」講演会を開催

3. 役員構成

役職名	氏名	住所	国籍 (地域)	略歴
理事長				
副理事長				
副理事長				
理事				
理事				
理事				
理事				
理事				
理事				
監事				

4. 将来組織図



【外部協力体制】

- 文部科学省による私学助成
- 民間企業との連携と寄付金
- 各地の小学校・中学校・高校との連携
- 地域自治体・県市町村との協力体制
- 金融機関

1. 優秀な若手人材の発掘と育成

【世界の孤児人数】

2006年の世界子供白書によれば、**ロシアで69万人、中国で1700万人、全世界で1億3千万人**の孤児がいて、**貧困と疾病で、今後も孤児がますます増えると予想されている**。そして、**身寄りのない優秀な子供達**が、ちゃんとした教育を受けられないことが多く、**当法人は、そのような子供達と、一般家庭の優秀な子供達の為に、高度な数学の学習環境を提供する**。

【児童養護施設と各学校との連携】

- ・ **全国児童養護施設**、合計597施設との連携。(日本)
- ・ **駐日韓国大使館、駐日中国大使館より孤児院情報**を入手。(韓国、中国)
- ・ **台湾児童福利中心**との連携。(台湾)
- ・ **タイ=ワット=サケーオ孤児院**との連携。(タイ)
- ・ それ以外、**ロシア**の孤児院と、そして、**日本と世界中**の小学校・中学校・高校との連携。

【天才数学者、科学者、技術者を招聘】

- ・ **ロシアの天才数学者のペレルマン**(Grigori Perelman) **先生**と**アメリカのタオ**(Terence Tao) **先生**を日本へ招待。
- ・ **日本と国際数学オリンピックの上位受賞者**による**数学授業と研究討論**を定期的に行う。

【アメリカと日本の天才育成プログラムとの連携】

- ・ <http://www.davidsonacademy.unr.edu/>
- ・ http://www.odekake.us/index/brilliant_people11.htm
- ・ <http://www.davidsongifted.org/>
- ・ https://mirman.org/community/#community_hos
- ・ <http://rocket.tokyo/> (東大)

1. 優秀な若手人材の発掘と育成

【英才を発掘する方法】

- ・ **ルービックキューブ**($3 \times 3 \times 3$ 、 $5 \times 5 \times 5$ 、 $7 \times 7 \times 7$)。　　・ **知的立体パズルゲーム**。
- ・ **知恵の輪**☆パズル☆孔明パズル と **チャイニーズリング**。　　・ **MensaIQテスト**などを実施。
- ・ **キャストパズル** コイル と **ハノイの塔**。　　・ **記憶力テスト**(絵、数、立体パズル)。
- ・ **数学オリンピック教材**を利用。　　・ **数学分野**の専門家と教育者との連携。
- ・ 子供達の**可能性と特殊能力を最大限**に発見できるよう、積極的に人材の発掘を行う。

【教育内容と使用テキスト】

- ・ **数学** : **Moscow mathematical Olympiads 1960-1993** 年度テキスト(英語版)
: **Moscow mathematical Olympiads 1993-1999** 年度テキスト(英語版)
: **Moscow mathematical Olympiads 2000-2005** 年度テキスト(英語版) 等。
- ・ **物理学** : **ファイマンの物理学シリーズ、現代物理学シリーズ、詳解演習シリーズ** 等。
- ・ **化学** : **ストライヤーの生化学、元素図鑑** 等。
- ・ **生物学** : **細胞の分子生物学** 等。
- ・ **天文学** : **宇宙大全、シリーズ現代の天文学** 等。
- ・ **コンピューターと電気回路** : **コンピューターの数学、機械語アセンブラ、セルオートマトン** 等。
- ・ **知能瞬眼力と速読力**を身につける。
- ・ **芸術と音楽とダンス** : 芸術家、音楽家とダンサーによる**実技レッスン**を行う。
- ・ **各国際オリンピックの教材**を用いて教育を展開。そして**各学術競技会と学会**に積極参加。
- ・ **基本産業技術**を習得するため、国内・外の**産業界**との密接に連携。
- ・ 専門な数理知識のみでなく、日本周辺の国々の**言語と文化**を学べるカリキュラムを設ける。
- ・ 現代人に欠けた**倫理と道徳心**を養うため、**心温かい文学と小説、映画作品**を紹介する。

2. 教育と学習の環境整備

【数学教育ができる学習環境の整備】

「万物の根源は数である」とピタゴラスの言葉が示すように、全ての現象を数学に置き換えることができる。新しい数学を創造するために、自然との調和を持つシンプルで堅固な学習環境を提供し、一人でじっくり数学を想像・創造できる時間と空間を子供達に与える。

- ・ 数学を証明・シミュレーションできるのに必須なコンピューティング環境とIT環境を整備する。
- ・ 数学は数式であると考えられているが、実は数学は「概念」の一種であり、一つ新しい「数学概念」は、世界を根本から変える力がある。当たり前なことを不思議に思う姿勢と態度を養い、疑問とアイデアを書き残せる壁型磁石黒板を整備する。

【実践的科学技术を教育・学習環境の整備】

- ・ 電子顕微鏡の設置 : ミクロの世界の現象を理解し、解明するに必須な装置と周辺機器。
- ・ 大型望遠鏡の設置 : 宇宙の一部である私達人間は、どうしてこの宇宙に生まれて来たか、この宇宙で、生命は地球だけにあるものかについて、深く考える機会を、星を観察することを通して、子供達に広大な宇宙に対する理解を深める。
- ・ 研究室と実験室 : 数学で理解した現象を実現できる形にするに必要な研究・実験装置と、回路実装組立装置、加工・合成装置、機械工作用マシンショップなど。
- ・ 図書室の設置 : 世界中の科学技術論文と雑誌を閲覧できる。
- ・ 音楽室、ダンス室、プールの建設 : 精神力と体力を養うための施設。

【生活環境の整備】

- ・ 子供達とその家族、スタッフとその家族、全員が安心して暮らせる質素で堅固な居住環境を整備。
- ・ 定期的健康診断を行い、医師と看護師による24時間の医療支援体制を設ける。
- ・ 支援者用宿泊施設をNPO法人支援者の皆様へオープンし、子供達と支援者との間の交流を図る。

2. 教育と学習の環境整備

【研究・実験用装置類について】

透過型電子顕微鏡



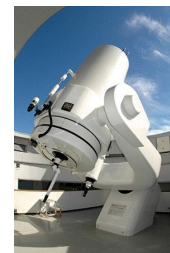
走査型電子顕微鏡



走査型プローブ顕微鏡



天体望遠鏡



3Dプリンター



回路実装組立装置



機械工作用マシンショップ



光学顕微鏡類



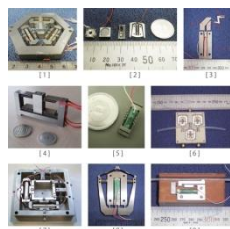
マニピュレーターシステム



加工・合成装置



ピエゾアクチュエータ



光学レンズ製造装置



ナノインプリント・リソグラフィー



3. 未来の展望

【人工衛星を用いた教育プログラム】

太陽電池搭載の人工衛星システムを利用した教育システムである。プログラムは、各国の言語に翻訳され、ネットワークと電気がない場所でも、晴れた日であれば、学校へ通えない人でも気軽に無償で教育を受けることができる。GPSと衛星放送のようなものであるが、受送信機能を備える。

【数学を用いて、宇宙と生命の謎を完全に解き明かす】

- ・ 遺伝子の暗号を数学で解き明かすことができれば、生命の本質を完全理解できるようになり、病気の原因を完全に解明できて、全ての人間が健康に暮らすことができる。
- ・ 生命はどうして生きているのか、宇宙は何であるかについての疑問を答えることができる。

1. 事業課題と対応方法

【課題1】

外国人の子供達
を日本へ招待
するには？

【対応方法】

- ・ 孤児を個人、または法人で**養子縁組**をできるかどうか調査。(国際養子)
- ・ **留学ビザ**を申請する。
- ・ 法務大臣による「**特別活動ビザ**」の指定を申請する。
- ・ 年数回出国し、日本へ**再入国**する方法。
- ・ 法務省入国管理局の「**高度人材ポイント制**」による出入国する方法。
管理上の優遇制度を利用する。
- ・ 子供のご家族も日本で生活できるように、**仕事の斡旋と生活支援**を行う。

【課題2】

事業の成功を
どう評価するか？

コンテストを受けて、各子供達の能力を絶対点数で評価する事も大切であるが、最も重要なことは、子供達の能力を**最大限に発揮**できるように、**心温かい人々と安定な学習環境**を用意できるかが重要である。

そうすれば、教育事業の成功を期待できる。

- ・ **論文と特許を発表**することによる評価。全て**無償で企業、社会**へ提供。
- ・ **福祉活動、自然環境を守る活動、他の非営利団体との協力**などの活動を通して、**社会へ貢献**する。
- ・ 希望する大学へ**卒業生全員**が進学できること。

2. 事業スケジュール(予定)

年 月	概 要
・平成28年 7月 1日	事業内容を広く日本と世界へ宣伝し、賛同者、支援者の募集をスタート
・平成29年 10月 11日	社員募集 【教育と学習の環境整備事業】
・平成29年11月 11日	土地と建物の購入と建設、研究機材の納入準備をスタート 【教育と学習の環境整備事業】
・平29年 11月 11日	日本と世界中の児童養護施設と、小学校・中学校・高校へコンタクトを開始 【優秀な若手人材の発掘と育成事業】
・平29年 11月 11日	入国ビザ、在学証明の申請、健康保険など、事務的な仕事を専門家に依頼 【教育と学習の環境整備事業】
・平成30年 1月 1日	学校法人設立 【優秀な若手人材の発掘と育成事業】
・平成30年 4月 1日	優秀な子供達と若者を日本へ招待し、教育をスタート 【優秀な若手人材の発掘と育成事業】

3. 社会貢献と利益

少子化問題と、理工系離れなどで、産業技術を次世代へ繋げていく事が難しくなった現代社会にとって、この事業は、将来の日本と世界にとって、大きな「人材」利益に繋がると信じます。成果を見える形にするには、5年～15年という時間がかかりますが、樹木の苗を育てるのと同じで、必ず立派な人材を世へ送り出すことができると期待します。

【天才による社会貢献の実例】 (Wikipediaから抜粋)

- ・ **アルベルト・アインシュタイン IQ160～190(推定)**

ドイツ生まれのユダヤ人理論物理学者。特殊相対性理論及び一般相対性理論などを提唱した業績により、20世紀最大の物理学者とも、現代物理学の父とも呼ばれる。

- ・ **スティーヴン・ホーキング IQ160**

イギリスの理論物理学者。21歳のときに「筋萎縮性側索硬化症」と診断される。「車椅子の物理学者」として知られている。彼は、一般相対論が破綻する特異点の存在を証明し、一般相対論と量子力学を結びつけた量子重力論を提示した。

- ・ **グリゴリー・ペレルマン IQ300(推定)**

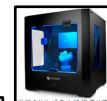
1982年、当時最年少記録である16歳で国際数学オリンピックを全問満点で金メダルを獲得し、1994年、ソウル予想を解決し、また、2003年、サーストン幾何化予想とポアンカレ予想を解決した。そのため、2006年と2010年に、フィールズ賞とミレニアム賞を受賞したが、辞退した。

- ・ **ラマヌジャン IQ >> 300 (測定不能) 1887-1920**

ラマヌジャンの τ 関数、タクシー数、円周率の公式など、多くの重要定理と公式を導きました。大学で系統的な数学教育を受けなかった彼は「証明」という概念を持っておらず、直感性で得た「定理」のいくつかは未解決である。

1. 初期設備投資

内 容	予想経費額 (単位万円)
土地購入計画	15500
建物購入計画	6500 (諸費用込)
コンピューティングとIT環境	300
透過型電子顕微鏡と周辺機器	将来プラン
走査型電子顕微鏡と周辺機器	//
走査型プローブ顕微鏡	//
大型天体望遠鏡	//
3Dプリンター	//
回路実装組立装置	//
機械工作用マシンショップ	//



1. 初期設備投資

内 容	予想経費額 (単位万円)
光学顕微鏡類	将来プラン
マニピュレーターシステム	//
加工・合成装置	//
ピエゾアクチュエータ	//
光学レンズ製造装置	//
ナノインプリント・リソグラフィー	//
人工衛星を用いた教育プログラムの開発	3000
学校法人設立事務手数料	500
総 額	25800



2. 年間設備維持

内 容	予想経費額 (単位万円)
土地 (地質保全)	120
〃 (環境整備)	120
建物 (メンテナンス)	360
〃 (保安管理)	360
コンピューティングとIT環境 (メンテナンス)	120
〃 (アップデート)	150
〃 (通信)	100
各装置類 (修理)	将来プラン
〃 (保守・点検)	〃
人工衛星を用いた教育プログラム (メンテナンス)	240
〃 (アップデート)	120
〃 (通信)	120
総 額	1810

3. 年間人員計画

内 容	一人当たり 年間経費 (単位万円)	人数	予想経費額 (単位万円)
優秀な子供達 (テキスト費、印刷費)	3	240	720
〃 (イベント参加費、旅費)	3	240	720
数学分野担当 (人件費、福利健康保険費、交通費)	1000	2	2000
応用科学担当 (人件費、福利健康保険費、交通費)	1000	3	3000
語学・文化担当 (人件費、福利健康保険費、交通費)	1000	4	4000
情報処理担当 (人件費、福利健康保険費、交通費)	1000	3	3000
生活健康安全担当 (人件費、福利健康保険費、交通費)	1000	2	2000
事務員	600	8	4800
役員報酬	120	12	1440
総 額			21680

4. 年間その他

内 容	予想経費額 (単位万円)
特許申請と年間維持費	240
外客招聘費と謝礼金(講演、発表、セミナー 等)	240
24時間医療看護手当(医師、看護師)	720
イベント開催費(福祉活動、自然環境を守る活動、他の非営利団体との協力 等)	250
旅費(スタッフの出張に必要な経費 等)	300
消耗品と雑費	150
水道光熱通信費(居住施設、研究施設、図書室 等)	150
広報費	150
事務的な処理と申請に必要な経費	120
外部協力に必要な経費(税理士・弁護士・社会保険労務士・経営コンサルティング)	120
社員研修費	150
その他の経費	50
総 額	2640

5. 資金調達

【必要資金額】

合計 51930 万円

初年度のみ	予想経費額 (単位万円)
初期設備投資	25800
総 額	25800

毎年必要な経費	予想経費額 (単位万円)
年間設備維持	1810
年間人員計画	21680
年間その他	2640
総 額	26130

【調達希望資金額】

合計 53600 万円

資金調達方法 (予定)	調達希望資金額 (単位万円)
医療関係者(1100人)	39600
企業、財団(100単位)	2000
公的機関(50単位)	1000
授業料(200名)	1000
私学助成金	10000
総 額	53600